

【テーマ2】 府民に開かれた議会

めざす方向

様々な媒体を活用して、効果的な議会情報の発信に努めるとともに、議会の透明性を高める取組みなどにより、府民のニーズを捉えた「より開かれた議会」を推進します。

情報発信力の強化

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p>■昨年度から実施した「大阪府議会出前講座（授業）」の今後の展開等について、広報委員会での取組みをサポートする。</p> <p>■広報紙やテレビなどのマスメディアに加え、手軽で広く利用されてきている ICT（ホームページ、SNS）等も活用して、効果的に議会情報を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府議会ホームページの改善・充実によるアクセス数向上に向けたさらなる取組み ・府議会公式フェイスブックによるビジュアルかつタイムリーな情報発信 ・議会広報テレビ番組の放映 ・キッズ大阪府議会の実施 <p>（スケジュール） 6月：広報委員会において、議会広報事業計画の策定 8月：議会広報テレビ番組選定委員会の開催 1月～：議会広報テレビ番組の放映</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■これまでの実施状況を踏まえ、今後の出前講座（授業）の展開等について、広報委員会での取組みをサポートする。 ■幅広い年齢層の府議会活動への関心を高めるよう、議会広報テレビ番組やフェイスブック、キッズ大阪府議会の開催等を通じて情報発信する。 ■議会活動をより分かりやすく発信できるよう、ホームページのコンテンツの充実やレイアウトの検討等に取り組みむ。 <p>◇成果指標（アウトカム） （定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■府民にわかりやすく、タイムリーな情報発信を行うことで、議会活動の認知度向上を図る。 <p>（数値目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■出前講座（授業） 5回以上 ■テレビ番組の視聴率 前年度実績（5.8%）以上 ■フェイスブック「いいね！」 900件 ■キッズ大阪府議会 10回以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○出前授業について 28年度の実施結果（アンケート等）を踏まえ、広報委員会で協議し、対象を私立高校等に拡大。府立高校のほか、初めて聴覚支援学校や私立高校、専門学校で実施した。専門学校では「万博誘致」をテーマに学生の意見発表の場も設けるなど新たな試みも行った。 ＊計5回実施（参加者は計669名） ○府議会HPにおいて、議長・副議長の活動報告や万博誘致活動の発信のため、新たなページを作成。また、コンテンツの一つとして府議会の役割等をわかりやすく説明したプロモーション映像を作成した。 ○府議会公式フェイスブックによる情報発信 「いいね！」838件 ○議会広報テレビ番組の放映 H30.1～3月、全12回 メディアミックス（WEB版の利用）により視聴者層の拡大を図った。 ○キッズ大阪府議会の実施 実施数6校、209名（申込数は8校。アンケートでは参加者の94%が「参加してよかった」と回答）

「より開かれた議会」のための環境整備

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p>■委員会の直接傍聴の効果的な周知やインターネット中継・録画の視聴回数向上に向けた取り組み、バリアフリーの充実など、環境整備に向けた取組みを進める。</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■傍聴しやすく、府民にとってより身近な議会となるよう環境整備に努める。 ■議場に出向かなくても議会活動を知ることができるよう、府政だよりやICTを活用してインターネット中継・録画の周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○FBやメルマガ、府議会だより等で積極的に情報発信を行うとともに、委員会室のレイアウト図や写真をHPへ掲載するなど直接傍聴に関する情報を充実した。 ○2月定例会から議場傍聴席に集団補聴システムを導入するとともに、傍聴人受付簿の廃止や携帯電話の

	◇成果指標（アウトカム） （定性的な目標） ■府民に傍聴・視聴していただける機会を増やすことにより、議会への関心を高める。	取扱いの変更などを行った。
--	---	---------------

政務活動費の適正な執行と透明性の確保

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p>■ 政務活動費の適正な執行が図られるよう、政務活動費の使途基準や制度改正等の留意点について引き続き周知徹底を行うとともに、政務活動費検査等協議会の結果や協議要旨を全会派及び議員に周知・共有し、政務活動費の厳正な取扱いが図られるようサポートを行う。</p> <p>■ 収支報告書や領収書等のインターネット公開について、条例等で定めるスケジュールに沿って公開されるよう、引き続き適正な運営に努める。</p> <p>■ 点検業務に関し担当者間において留意事項の徹底を図るとともに、ノウハウを共有することにより、事務局全体のチェック機能の強化を図る。</p> <p>（スケジュール） 閲覧開始日（7月3日）の翌日から30日以内に、大阪府議会ホームページに公開</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>■ 府民への説明責任が果たされるよう、使途の明確化による厳正な執行や収支報告書等のインターネット公開、継続的な検証・改善を含めサポートに努める。</p> <p>■ 常に社会情勢や全国状況等に留意しつつ、政務活動費検査等協議会での議論などを踏まえ、継続的に制度の点検・改善に努めていく。</p> <p>◇成果指標（アウトカム） （定性的な目標）</p> <p>■ 使途基準や検査等協議会の検査結果・協議要旨等の全会派・議員への周知徹底を行うことにより、政務活動費の厳正な執行を保持する。</p> <p>■ 条例等に定められたスケジュールに従い、収支報告書の閲覧・インターネット公開を行うことにより、透明性の向上を図る。</p>	<p>○ 政務活動費の厳正な取扱いが図られるよう、使途基準や制度改正等の留意点、政務活動費検査等協議会の結果や協議要旨を全会派及び議員に周知・共有した。</p> <p>○ 透明性の向上を図るため、収支報告書等の閲覧・インターネット公開を実施した。</p> <p>○ より一層厳正な取扱いを期すため、議員連盟会費等の取扱いについて検査等協議会で協議し、結果を全会派及び議員に周知した。</p>

【部局長コメント（テーマ2総評）】

<取組状況の点検>	<今後の取組みの方向性>	自己評価 ほぼ達成
当初の目標を、ほぼ達成することができました。	今後の大阪府議会出前講座（授業）の展開等について、広報委員会での取組みをサポートするとともに、マスメディアやICT等さまざまな媒体を活用した幅広い年齢層への効果的な情報発信を行うことにより、府民のニーズを捉えた開かれた議会を推進します。	